
西いぶり定住自立圏共生ビジョン

平成23年3月23日

室 蘭 市

目 次

第1章 定住自立圏共生ビジョンの作成にあたって

1. 定住自立圏の概要とこれまでの取組	1
2. 定住自立圏の名称及び構成市町	1
3. 定住自立圏共生ビジョンの目的	1
4. 定住自立圏共生ビジョンの計画期間	1
5. 定住自立圏形成協定の概要	2

第2章 定住自立圏に係る圏域の現状と課題

1. 人口の現状と課題	3
2. 生活機能分野における現状と課題	5
3. 結びつきやネットワーク分野における現状と課題	10
4. 圏域マネジメント分野における現状と課題	12

第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像

第4章 将来像の実現に向けた取組

1. 取組の体系	14
2. 生活機能の強化に係る具体的取組	15
3. 結びつきやネットワークの強化に係る具体的取組	25
4. 圏域マネジメント能力の強化に係る具体的取組	28
5. 今後の検討課題	29
6. 共生ビジョン事業費一覧	30

第5章 資料編

1. 西いぶり定住自立圏共生ビジョンの策定経過	41
2. 西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿	42

第1章 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって

1. 定住自立圏の概要とこれまでの取組

定住自立圏構想は、圏域を構成する中心市と関係市町が協定によって、連携と役割分担を行い、定住のための暮らしに必要な諸機能を確保するとともに、地域資源を活用した経済の活性化と交流の促進を図り、圏域として魅力あふれる地域を形成していくことを目指すものです。

室蘭市は、平成21年12月15日に、圏域の中心的な役割を担う意思を表明する「中心市宣言」を行い、宣言に賛同した登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町と西いぶり定住自立圏形成推進協議会を設置し、連携する取組内容の検討を進めてきました。

平成22年9月には、定住自立圏の形成に関する協定書を各市町の議会へ提案し、その議決を経て、9月30日に室蘭市と5市町との間で1対1の協定を締結しました。

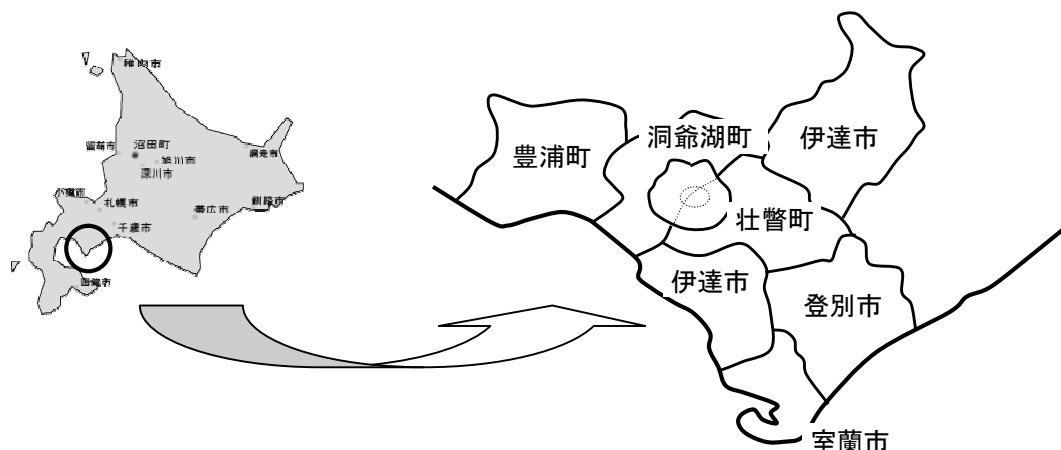
2. 定住自立圏の名称及び構成市町

(1) 定住自立圏の名称

西いぶり定住自立圏

(2) 定住自立圏の構成市町

室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町



3. 定住自立圏共生ビジョンの目的

本共生ビジョンは、定住自立圏構想推進要綱(平成20年12月26日総行応第39号総務次官通知)第6の規定により、先に締結した西いぶり定住自立圏形成協定に基づき、関係市町が連携して推進する取組について、内容や実施スケジュール、事業費見込み等の具体的内容を記載するものです。

4. 定住自立圏共生ビジョンの計画期間

本共生ビジョンの計画期間は、平成23年度から平成27年度までの5年間とし、毎年度所要の見直しを行います。

5. 定住自立圏形成協定の概要

西いぶり定住自立圏形成協定においては、以下の連携を行うこととしており、大項目・中項目は6市町共通、小項目は市町により若干の相違があります。

	大項目	中項目	小項目
生活機能	1.医療	(1)地域医療体制の充実 圏域内の医療機関間の連携を促進することにより住民の安心を支える地域医療体制の充実を図る。	ア. 医師・医療機関間相互連携システムへの参加を促進し医療体制の充実に取り組む。
			イ. ICT利用の遠隔妊婦健診等により周産期医療の充実に取り組む。
	2.防災	(1)地域防災体制の充実 災害時の相互応援体制を構築するとともに、市立室蘭総合病院の災害派遣医療チーム(DMAT)の編成により地域防災体制の充実を図る。	ア. 災害時における職員派遣や資機材提供等の相互応援体制を構築する。
			イ. 市立室蘭総合病院の災害派遣医療チーム(DMAT)を編成し資機材の整備を行う。
	3.観光	(1)広域観光の推進 圏域の観光資源を活用し、広域的な滞在型・体験型観光の推進を図る。	ア. 地域資源を活用した観光プログラム・ルートの開発に取り組む。
			イ. 観光客の受入れに係る案内情報の充実や拠点施設整備、人材育成に取り組む。
			ウ. 国内外の観光客誘致に取り組む。
	4.環境	(1)地域環境関連活動の推進 住民の環境意識向上や温室効果ガスの削減に対応した事業者の取組支援、不法投棄の防止など圏域における環境関連活動の推進を図る。	ア. 住民の環境意識向上に取り組み、事業者の温室効果ガス削減の取組を支援する。
			イ. 不法投棄防止の促進や住民の意識向上に取り組む。
		(2)再生可能エネルギーの導入促進 低炭素社会に対応したエネルギー利用を図る	ア. 再生可能エネルギーの公共・民間施設での利用促進に取り組む。
5.教育	(1)広域学校教育の推進 室蘭市との連携による理科教育、ものづくり教育の充実をはじめ、圏域資源を活用した総合学習推進により、広域的学校教育活動を推進する。	ア. 小中学校における理科教育やものづくり教育の充実を図る。	
		イ. 小中学校における広域的な総合学習を推進する。	
	(2)広域社会教育の推進 広域的生涯学習の推進や人材の育成や活用に連携して取り組み、文化・スポーツ活動における連携促進により、広域的社会教育活動を推進する。	ア. 広域的な生涯学習、文化、スポーツ等の社会教育活動を推進する。	
		イ. 生涯学習人材の育成に連携して取り組み、人材の活用に協力する。	
結びつき	1.ICTネットワーク	(1)行政情報ネットワークの推進 メール配信システムをはじめ、図書館の広域利用や教育情報システムの共同化など、行政情報ネットワークの構築を推進する。	ア. 地域に密着した情報発信を図るためメール配信システムの構築・運営を行う。
			イ. 図書館情報等の行政情報ネットワークの構築・運営に取り組む。
	2.地産地消	(1)西胆振農水産物の消費拡大 圏域における地産地消を促進する。	ア. 地元農水産物の消費拡大に向けて、住民周知など啓発活動を行う。
マネジメント	1.人材育成	(1)人材育成の推進 行政機能の高度化・多様化に対応した人材育成を図るため連携して研修等を行う。	ア. 合同での職員研修を実施する。
			イ. 室蘭工業大学と連携し政策形成に係る研修等を実施する。

第2章 定住自立圏に係る圏域の現状と課題

定住自立圏に係る圏域の現状と課題として、人口動向及び、形成協定において連携を行う医療、防災、観光、環境、教育、ICTネットワーク、地産地消、人材育成の分野について、現状の取組や施設の状況及び課題等を以下にまとめます。

1. 人口の現状と課題

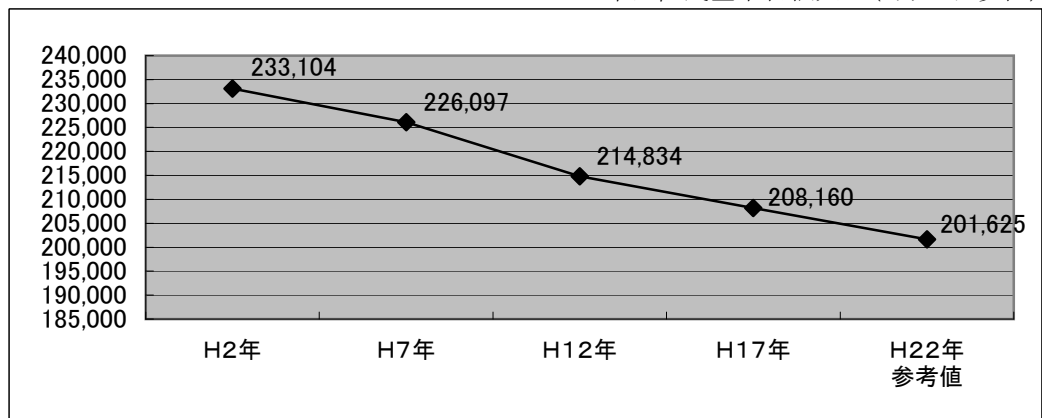
平成22年9月末の西胆振圏域人口は201,625人となっていますが、20年前と比べると約3万1千人の減少、増減率では-13.5%となっており、市町別の推移では、登別市の減少率が小さく伊達市では若干の増加となっていますが、最近10年間ではいずれも減少となっています。

また、年齢3区分別の人口推移では、いずれの市町においても、65歳以上の構成比が上昇しており、圏域全体における65歳以上人口の構成比は平成22年9月末で29.4%と、この20年間で15ポイント上昇するなど、急速な高齢化が進行しています。

国立社会保障人口問題研究所による平成17年国勢調査人口を基準とした人口推計では、平成47年における圏域人口は約14万人まで減少し、高齢化率は約40%まで上昇すると見込まれており、人口減少及び高齢化に対応したまちづくりが課題です。

【圏域総人口の推移】

出典：国勢調査(各年10月1日現在)
H22年は住民基本台帳人口(9月30日現在)



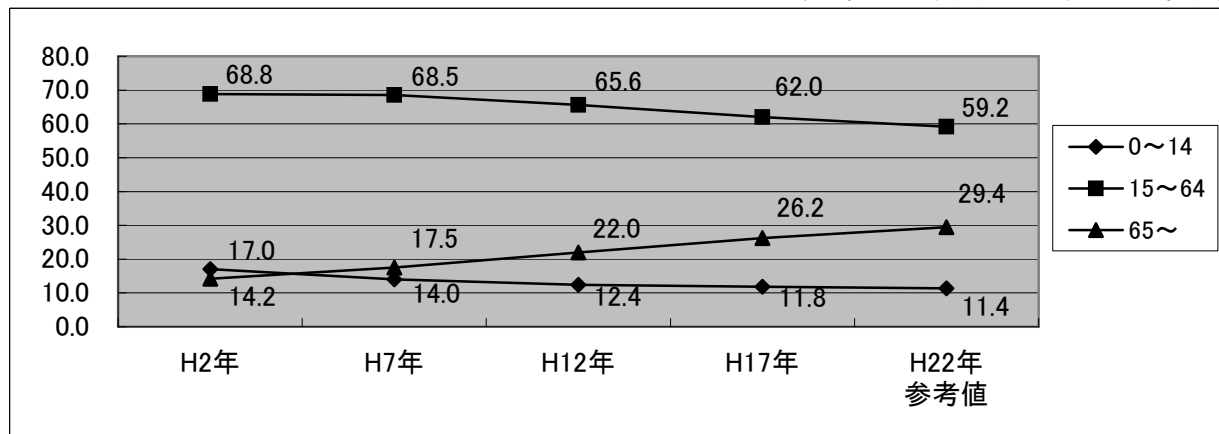
【市町別総人口の推移】

出典：国勢調査(各年10月1日現在)
H22年は住民基本台帳人口(9月30日現在)

市町名	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年参考値	増減率 H2→H22
室蘭市	117,855	109,766	103,278	98,372	94,917	-19.5%
登別市	55,571	56,892	54,761	53,135	52,279	-5.9%
伊達市	36,652	36,647	37,139	37,066	36,763	0.3%
洞爺湖町	13,113	12,805	10,622	11,343	10,248	-21.8%
豊浦町	5,790	6,121	5,286	4,771	4,478	-22.7%
壮瞥町	4,123	3,866	3,748	3,473	2,940	-28.7%
圏域合計	233,104	226,097	214,834	208,160	201,625	-13.5%

【圏域年齢3区分別人口構成比の推移】

出典：国勢調査（各年10月1日現在）
H22年は住民基本台帳人口（9月30日現在）



【市町別年齢3区分別人口推移】

出典：国勢調査（各年10月1日現在）
H22年は住民基本台帳人口（9月30日現在）

市町名	区分	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年参考値
室蘭市	0～14(構成比)	19,767(16.8)	14,619(13.3)	12,183(11.8)	11,314(11.5)	10,596(11.2)
	15～64(構成比)	82,259(69.9)	76,596(69.9)	68,873(66.8)	61,786(62.8)	56,167(59.1)
	65～ (構成比)	15,591(13.3)	18,475(16.8)	22,088(21.4)	25,272(25.7)	28,154(29.7)
登別市	0～14(構成比)	9,598(17.3)	8,349(14.7)	7,291(13.3)	6,509(12.2)	6,158(11.8)
	15～64(構成比)	38,670(69.6)	39,394(69.2)	36,369(66.4)	33,561(63.2)	31,561(60.3)
	65～ (構成比)	7,293(13.1)	9,149(16.1)	11,097(20.3)	13,065(24.6)	14,560(27.9)
伊達市	0～14(構成比)	6,368(17.4)	5,460(14.9)	4,783(12.9)	4,615(12.5)	4,341(11.8)
	15～64(構成比)	24,424(66.6)	24,136(65.9)	23,636(63.6)	22,437(60.5)	21,619(58.8)
	65～ (構成比)	5,860(16.0)	7,051(19.2)	8,718(23.5)	10,014(27.0)	10,803(29.4)
洞爺湖町	0～14(構成比)	2,262(17.3)	1,897(14.8)	1,378(13.0)	1,256(11.1)	1,037(10.1)
	15～64(構成比)	8,630(65.8)	8,309(64.9)	6,553(61.7)	6,623(58.4)	5,809(56.7)
	65～ (構成比)	2,221(16.9)	2,599(20.3)	2,691(25.3)	3,456(30.5)	3,402(33.2)
豊浦町	0～14(構成比)	957(16.5)	809(13.2)	685(13.0)	547(11.5)	448(10.0)
	15～64(構成比)	3,615(62.5)	3,960(64.7)	3,022(57.2)	2,693(56.4)	2,553(57.0)
	65～ (構成比)	1,218(21.0)	1,352(22.1)	1,579(29.9)	1,531(32.1)	1,477(33.0)
壮瞥町	0～14(構成比)	576(14.0)	477(12.3)	412(11.0)	349(10.0)	350(11.9)
	15～64(構成比)	2,614(63.4)	2,398(62.1)	2,181(58.2)	1,906(54.9)	1,624(55.2)
	65～ (構成比)	933(22.6)	991(25.6)	1,155(30.8)	1,218(35.1)	966(32.9)
圏域合計	0～14(構成比)	39,528(17.0)	31,611(14.0)	26,732(12.4)	24,590(11.8)	22,930(11.4)
	15～64(構成比)	160,212(68.8)	154,793(68.5)	140,634(65.6)	129,006(62.0)	119,333(59.2)
	65～ (構成比)	33,116(14.2)	39,617(17.5)	47,328(22.0)	54,556(26.2)	59,362(29.4)

2. 生活機能分野における現状と課題

(1) 医療

圏域内における病院・診療所は、室蘭市の集積を中核としながら、登別市、伊達市、洞爺湖町においても基幹的な医療施設が立地し、圏域での住民千人あたりの医師数、病床数はほぼ全道平均の水準にありますが、豊浦町・壮瞥町では医師・一般病床が不足している状況にあります。

また、救急医療では7箇所の2次救急医療機関による診療を6市町が共同で支援していますが、医師不足による特定医療機関への集中や、救急から在宅に至る切れ目の無い医療を実践するための病・病連携、病・診連携が課題となっています。

【市町別病院・診療所の状況】

出典：北海道保健統計年報（平成20年10月1日現在）

市町名	病院									一般診療所			
	施設数			病床数						施設数			病床数
	精神	一般	総数	精神	感染	結核	療養	一般	総数	有床	無床	総数	
室蘭市	1	6	7	480	4	24	338	1372	2218	8	47	55	123
登別市		6	6	694			510	156	1360	2	14	16	22
伊達市	1	4	5	230			488	314	1032	4	22	26	63
洞爺湖町		2	2				351	160	511	1	5	6	18
豊浦町		1	1					60	60		3	3	
壮瞥町	1	1	2	226			180		406		2	2	
圏域合計	3	20	23	1630	4	24	1867	2062	5587	15	93	108	226

【住民千人あたり医師数・病床数】

出典：北海道保健統計年報（平成20年10月1日現在）

市町名	医師数	人口千人あたり 医師数	病床数	人口千人あたり 病床数
室蘭市	252	2.650	2,341	24.016
登別市	55	1.060	1,382	26.628
伊達市	70	1.918	1,095	30.000
洞爺湖町	19	1.776	529	49.439
豊浦町	2	0.444	60	13.333
壮瞥町	9	2.727	406	123.030
圏域合計	407	2.015	5,813	28.777
北海道	12,447	2.249	109,742	19.827

【広域連携による救急医療体制の状況】

連携名称	連携市町	主な連携内容
①広域救急医療対策事業	室蘭市・登別市・伊達市・洞爺湖町・豊浦町・壮瞥町	西胆振7病院による休日・夜間の重症救急患者の診療を連携市町が共同で支援。
②小児救急医療支援事業	室蘭市・登別市・伊達市・洞爺湖町・豊浦町・壮瞥町	休日・夜間の小児救急患者の診療を連携市町が共同で支援。

(2)防災

圏域内には、20年から50年の周期で噴火を繰り返している有珠山があり、過去200年間における6回の噴火の中では大きな人的被害をもたらした事例もあります。

これまでも有珠山を取り巻く1市3町の間では、防災協定の締結による連携した取り組みが進められてきましたが、広く西胆振での連携を図ることで一層の充実を図られます。

また、市立室蘭総合病院においては、専門的な訓練を受けた災害派遣医療チーム(DMAT)の編成が進められており、更なる充実を図ることで圏域の防災体制が強化されます。

【有珠山噴火の履歴】

噴火名称	噴火周期	主な被害内容
2000年噴火	22年	地殻変動・火山噴出型泥流・噴石により国道230号・道央道・鉄道・建物に被害、死者・負傷者なし
1977～78年噴火	32年	火砕物落下・地殻変動・泥流で市街地・耕地・山林等に被害、降雨型泥流で死者・行方不明者3名
1944～45年噴火	34年	火砕物落下・地殻変動で災害、幼児1名窒息死
1910年噴火	57年	火砕物落下で山林・耕地に被害、火口噴出型熱泥流で死者1名
1853年噴火	31年	住民避難、赤く光るドーム出現
1822年噴火	47年	火砕流で南西麓の1集落全焼、死者103名、負傷者多数、集落の移転



1977年噴火



木の実団地



半倒壊した病院

【広域連携による防災体制の状況】

連携名称	連携市町	主な連携内容
①3市防災協定	室蘭市・登別市・伊達市	平常時及び災害時における防災に関して提携都市が相互に協力する。
②有珠山防災協定	伊達市・洞爺湖町・豊浦町・壮瞥町	平常時及び火山噴火災害時における避難、救出、被害低減等に相互協力する。

【市立室蘭総合病院における災害派遣医療チーム(DMAT)の編成】

災害派遣医療チーム(DMAT)は、医師・看護師・救急救命士等で構成され、大規模災害や事故などの現場に概ね48時間以内に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。市立室蘭総合病院では平成22年5月に1チームが認定されました。



DMATチーム

(3) 観光

圏域の観光客入込数は、平成10年度において約1千5百万人でしたが、平成12年の有珠山噴火により急減し、その後1千3百万人台に回復したものの、近年は減少傾向にあります。

一方、圏域内においては、平成21年8月に洞爺湖有珠山が世界ジオパークとして国内初の認定を受け、平成22年2月には、広域的観光の推進を目指し北海道登別洞爺広域観光圏協議会が設置されたことに加え、室蘭市の工場夜景や伊達市のQちゃんファーム、豊浦町の自然体験などが新たな観光資源として注目を集めており、これら観光資源を効果的に結びつけながら、観光客の誘致を図り滞在型観光の推進を図ることが課題です。



室蘭市 地球岬



登別市 地獄谷



伊達市 黎明館



洞爺湖町 洞爺湖



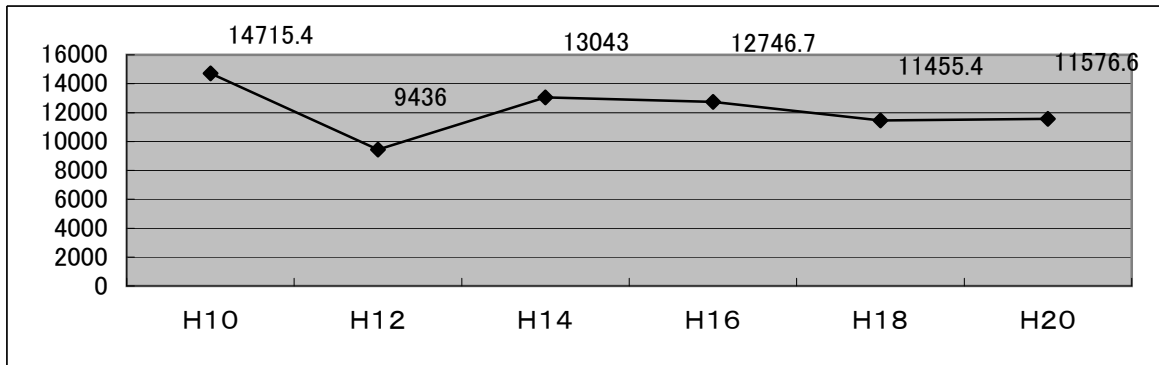
豊浦町 大岸礼文海岸



壮瞥町 昭和新山

【圏域観光客入込数の推移】

出典：北海道観光入込客数調査報告書（各年度末3月31日現在） 単位：千人



【市町別観光客入込数の推移】

出典：北海道観光入込客数調査報告書（各年度末3月31日現在） 単位：千人

市町名	H10	H12	H14	H16	H18	H20
室蘭市	2,079.6	1,276.3	1,326.9	1,254.0	1,281.4	1,124.6
登別市	3,694.0	3,219.5	3,440.4	3,185.2	3,093.9	3,061.7
伊達市	1,725.1	1,522.7	1,891.0	1,831.4	1,695.1	2,072.5
洞爺湖町	4,613.9	1,889.0	4,112.3	4,189.7	3,206.7	3,142.1
豊浦町	132.0	370.2	404.1	456.6	422.0	407.1
壮瞥町	2,470.8	1,158.3	1,868.3	1,829.8	1,756.3	1,768.6
圏域合計	14,715.4	9,436.0	13,043.0	12,746.7	11,455.4	11,576.6

(4)環境

圏域においては、平成20年、環境を主要テーマとした北海道洞爺湖サミットが開催され、様々な環境関連イベントも開催されており、今後とも住民の環境意識向上に向けた取組を継続するとともに、伊達市の木質ペレットなど圏域固有の再生可能エネルギーの積極的な導入を図りながら低炭素社会に対応したライフスタイルの形成を図ることが必要です。

また、平成23年7月の地上デジタル放送への切り替えに伴い、不法投棄の増加も懸念されることから、広域連携による不法投棄防止対策の強化が必要です。

【北海道洞爺湖サミット】

平成20年7月7日～9日、洞爺湖町のザ・ウィンザーホテル洞爺を会場に、北海道洞爺湖サミットが開催されました。サミットでは環境問題が主要テーマの一つとなり、圏域内の各市町では環境関連のイベント開催や「花いっぱいでお迎えプロジェクト」「おもてなしクリーンアップ運動」の取組などが行われました。



洞爺湖町
世界との絆プロジェクト

【各市町における環境意識向上の取組】

市町名	主な取組
室蘭市	環境基本計画の作成、環境家計簿の普及啓発、環境セミナーの開催、ワットアワーメーターの貸し出し
登別市	環境基本計画の作成、環境白書の公表、子ども環境家計簿の実施、環境ポスターの募集事業
伊達市	環境基本計画の作成、環境白書の公表、環境パトロール時の広報啓発
洞爺湖町	環境基本計画の作成、小中学校への出張環境教室の実施
豊浦町	水産系有機資源堆肥の利用普及啓発
壮瞥町	関係団体と連携したエコツアーの開催

【広域連携による廃家電処理の取組】

家電リサイクル法では、自らが販売した家電製品以外の製品には引き取り義務がないため、室蘭市・登別市・伊達市の3市では、家電販売店や一般廃棄物収集運搬許可業者の協力を得て「リサイクル推進連絡会」を設立し、自ら販売した製品以外についても引き取りに応じる体制づくりを行いました。



室蘭市 不法投棄

【再生可能エネルギー導入の取組】



伊達市 ペレットプラント



洞爺湖町 JAとうや湖雪蔵



室蘭市 星蘭中学校太陽光パネル

(5)教育

圏域内には、47小学校、28中学校があり、各学校において総合学習等の時間を活用しながらふるさとを学ぶ取組が行われていますが、広く西胆振を知り、学ぶことが、将来的な圏域内の交流促進や定住にもつながり、青少年科学館や室蘭工業大学との連携を促進することで、地域の特性を活かした理科・ものづくり教育の充実が期待されます。

また、社会教育活動においては、既に3市合同による文化・交流事業が行われており、今後、3町も含めた事業の展開や周知を図ることで、広域的な活動推進が期待されます。

【市町別教育施設数の状況】

出典：学校基本調査、北海道調査等（平成22年3月31日現在）

市町名	小学校	中学校	中等教育・ 特別支援学校	高等学校	専修学校等	大学
室蘭市	19	10	2	6	5	1
登別市	8	5	1	2	1	
伊達市	10	7	1	2	1	
洞爺湖町	3	3		2		
豊浦町	5	2				
壮瞥町	2	2		1		
圏域合計	47	28	4	13	7	1

【青少年科学館による広域出前講座の概要】

室蘭市青少年科学館では、平成22年度から西胆振の小中学校に出向き、科学実験等を行うことで学校における理科教育の支援に取り組んでいます。豊浦町では流れる水の働きの実験、伊達市ではブーメランづくりなどを行いました。



青少年科学館広域出前講座

【室蘭工業大学における地域連携事業の概要】

室蘭工業大学においては、市民公開講座をはじめ、子どもたちを対象とした科学に関する講座、小中学生の大学訪問等の地域連携事業が行われており、鋳物の製作体験のできる「ものづくり基盤センター」は、21年度において小学校を中心に18団体、490名に利用されています。



ものづくり基盤センター

【3市による合同・交流事業の概要】

事業名称	主な内容
合同施設見学会	各市住民の参加による合同施設見学会、H21は大滝区見学
となりまちホットライン	各市の情報を毎月の広報誌に相互掲載
少年スポーツ交流事業	室蘭市入江陸上競技場において3市小学生の合同陸上大会
合同文化事業	講演会・演劇公演・コンサート等の共同開催
合同国内派遣研修事業	各市3名程度の参加による合同での国内派遣研修

3. 結びつきやネットワーク分野における現状と課題

(1) ICTネットワーク

圏域においては、住民記録や住民税、国民健康保険、介護保険などに係る各市町の業務について、平成20年1月から、西いぶり広域連合による共同電算が行われています。

また、図書館情報、メール配信、情報教育システムについては、自治体間での共同運用が行われており、今後更に広域化を進めることで、行政事務の効率化と住民の利便性向上が図られます。

【西いぶり広域連合による共同電算の取組】

西いぶり広域連合では、平成20年1月から室蘭市・登別市・伊達市・壮瞥町の4市町により電算業務を共同で運用しています。現在、住民記録、税、保健福祉、都市建設系、内部管理系などの68業務のシステムが稼動しています。



共同電算センター

【電算業務の共同運用の状況】

業務名	運用市町	主な内容
図書館情報システム	室蘭市 伊達市	室蘭市と伊達市の図書館情報システムを一体で運用し、利用者カードの統一、他市図書館蔵書の検索、予約を実施。両市の貸出・返却図書を週に1度運搬。
メール配信システム	室蘭市 伊達市	室蘭市と伊達市で登録者にメール配信するシステムを共同で運用。現在、火災情報、不審者情報を配信。
情報教育システム	室蘭市 壮瞥町	室蘭市と壮瞥町が、小中学校のパソコンで使用するインターネットシステム等を共同で運用。

(2)地産地消

圏域内においては、少雪温暖な気候を活用し、野菜・果樹等の生産をはじめ、酪農・養豚・養鶏等の畜産も行われ、農業産出額では耕種で全道の約15%、畜産で約19%を占めるなど多種多様な農畜産物が生産されています。

また、水産業では、全道の漁獲高に占める割合は大きくないものの、全国的にも有名な豊浦町のホタテをはじめ、マツカワ・クロソイなどブランド化の取組の進められている水産資源があります。

これら様々な農水産物の消費拡大に向けて、朝市や道の駅等における直売も行われていますが、更なる消費拡大に向けて地産地消の推進や6次産業化の取組などが必要です。

【市町別農業産出額の状況】

出典：農林水産省生産農業所得統計(平成18年度) 単位：百万円

市町名	耕種	畜産	計
室蘭市	20	230	250
登別市	50	2,050	2,100
伊達市	4,170	4,920	9,080
洞爺湖町	2,540	580	3,120
豊浦町	690	1,310	1,990
壮瞥町	1,180	130	1,300
圏域合計	8,650(15%)	9,220(19%)	17,840
北海道	56,070(100%)	49,180(100%)	105,270

【市町別水産物漁獲高の状況】

出典：北海道水産現勢(平成20年度) 単位：百万円

市町名	魚類	水産動物類	貝類	海藻類	計
室蘭市	2,683	710	109	12	3,514
登別市	819	187	71	0	1,077
伊達市	311	97	651	4	1,063
洞爺湖町	35	56	724	-	815
豊浦町	315	43	1,135	2	1,495
壮瞥町	-	-	-	-	0
圏域合計	4,163(3%)	1,093(2%)	2,690(4%)	18(0%)	7,964(3%)
北海道	137,073(100%)	54,370(100%)	62,436(100%)	26,675(100%)	280,554(100%)

【各市町における市場等の取組】



伊達市 軽トラ朝市



登別市 漁港朝市・夕市



壮瞥町 道の駅

4. 圏域マネジメント分野における現状と課題

(1) 人材育成

住民ニーズの多様化や高度化が進み、地域主権改革など行政の仕組みが大きく変化する中で、自治体職員にはこれまで以上に専門性や政策を立案する能力が求められており、これまで3市による合同職員研修等により行政の人材育成が進められてきましたが、今後は3町を含めた人材育成を進め、圏域としての行政能力の向上を図ることが必要です。

また、室蘭工業大学においては、博士前期課程に公共システム工学専攻が設置されており、大学との連携による人材育成を推進することで時代のニーズに対応した政策形成能力の向上が期待されます。

【3市合同による職員研修の取組】

研修名	主な内容
新規採用職員研修	消防職等以外を対象とした新規採用職員を対象とした研修
現任研修	採用10年目程度の若手職員を対象とした研修
監督者研修	係長職を対象とした研修
管理者研修	課長職を対象とした研修
保育業務従事職員研修	保育所保育士を対象とした講演会
給食調理作業従事職員研修	調理施設に勤務する調理人・栄養士等を対象とした講演会

【室工大と連携した研修の取組】

室蘭市では、職員の政策立案能力や課題解決能力の向上を目的に、昨年から室蘭工業大学と連携し政策プロセスマネジメント研修を実施しています。

研修では、政策形成に係る講義に加え、室蘭市における複数の政策課題をケーススタディのテーマとして取り上げ、グループ別の検討、発表を行っています。



室蘭市 政策プロセス研修

第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像

西胆振圏域は、ものづくりを中心とする室蘭市の産業基盤を中核としながら、豊かな自然環境を活かした農水産業や、登別温泉・洞爺湖温泉など全国有数の温泉地を抱えるなど、1次から3次までの幅広い産業が集積しており、近年では、G8北海道洞爺湖サミットの開催、国内初の世界ジオパーク認定など、世界的知名度を有する地域でもあります。

しかしながら、少子高齢化の進行や基幹産業の低迷等により、圏域人口は減少を続けており、今後とも更なる減少が予測される中で、圏域で暮らし続けるための生活機能の確保や、人口減少の抑制に向けた地域産業の活性化が課題となっています。

また、地球規模での温暖化対策を進めるための低炭素型社会の構築や、地域のことを地域住民が決めるための地域主権型社会に向けた取組など、新たな時代に対応した圏域のまちづくりや人材育成も必要です。

そのため、室蘭市と5市町との間で締結した定住自立圏形成協定書においては、圏域住民の生活機能の確保に係る分野として医療・防災・観光・環境・教育、圏域内の結びつきやネットワークの強化に係る分野としてICTネットワーク・地産地消、圏域マネジメントの強化に係る分野として人材育成を連携項目としました。

西いぶり定住自立圏の形成においては、一つ一つのまちの輝きをさらに高めながら、住民が安心して暮らしを営み、人・物・文化の交流により魅力を高め、未来に向けて確かな歩みを進めることを目的に、以下の将来像のもと圏域のまちづくりを進めます。

まちの光が奏で合い、暮らしが輝き、未来を拓く西いぶり

◆地域の魅力向上と経済の活性化

世界的知名度を活かした観光振興をはじめ、地域資源の活用による低炭素型社会に対応したライフスタイルへの転換や、多様な1次製品の活用と消費拡大等により、地域の魅力向上と経済の活性化を目指します。

◆安全安心な暮らしの確保

圏域内の医療機関の連携により、暮らしの根幹である医療の確保を図るとともに、周期的に噴火を繰り返す地域として防災体制の構築に連携して取り組み、安全安心な暮らしの確保を目指します。

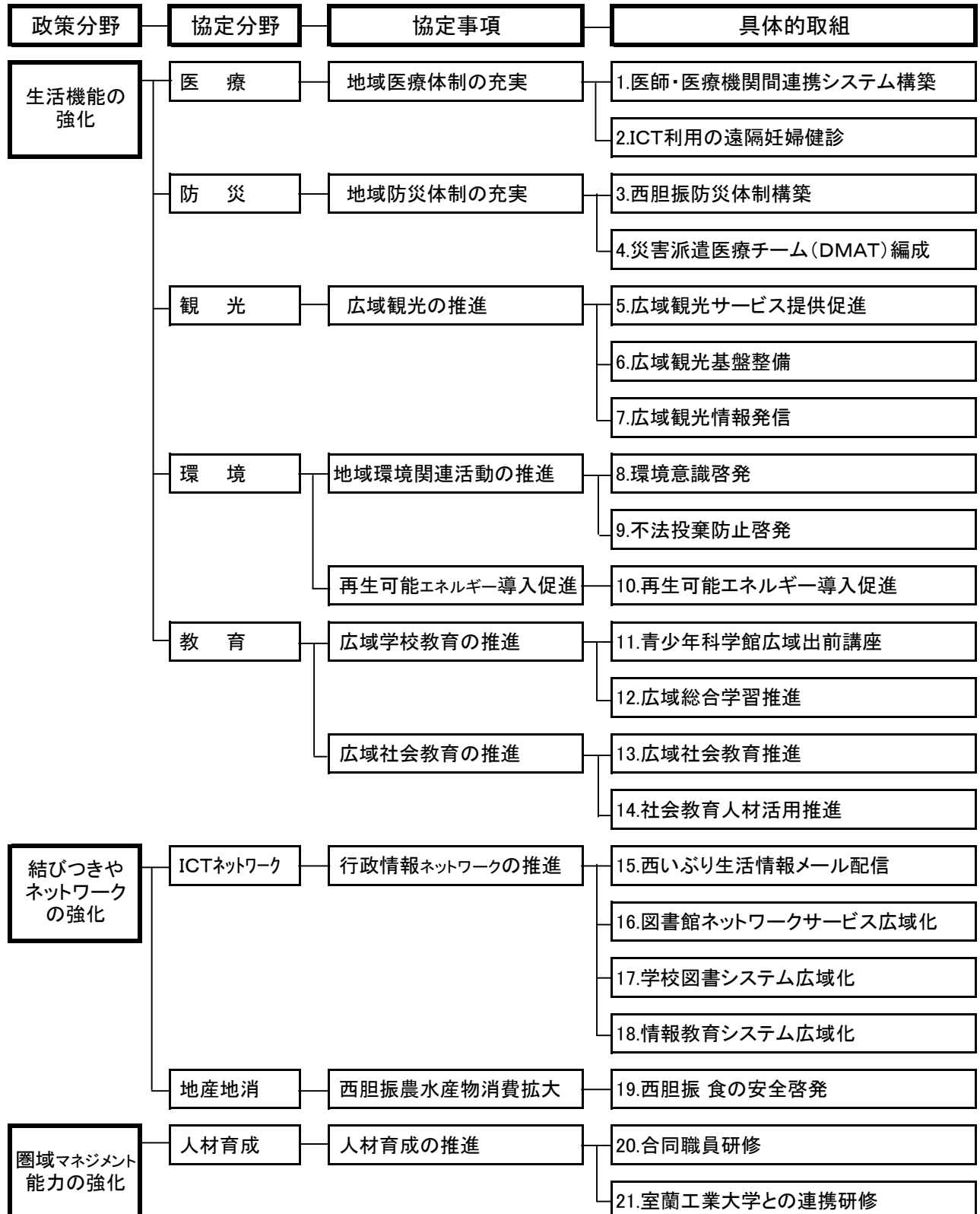
◆未来を拓く人材育成

圏域の特性や資源を活かした学校教育活動の推進をはじめ、広域的な生涯学習活動の展開と住民の交流促進、行政職員の政策形成能力の向上等により、圏域の未来を拓く人材育成を目指します。

第4章 将来像の実現に向けた取組

定住自立圏形成協定を踏まえ、生活機能、結びつきやネットワーク及び圏域マネジメント能力の強化に係る分野において以下の具体的取組を推進し、将来像の実現を目指します。

1. 取組の体系



2. 生活機能の強化に係る具体的取組

2-1. 医療

(1) 地域医療体制の充実

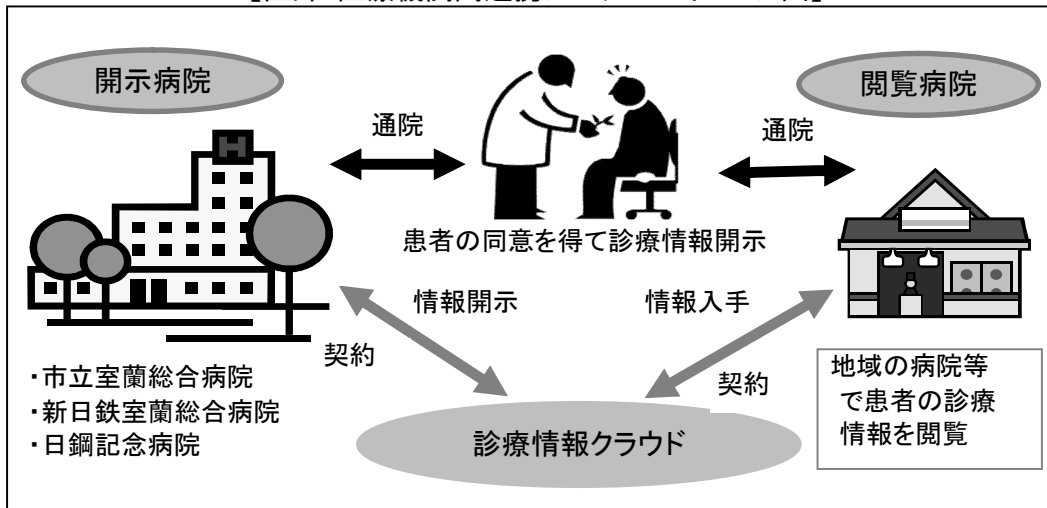
【形成協定の内容】

圏域内の医療機関間の連携を促進することにより、住民の安心を支える地域医療体制の充実を図る。

【具体的取組】

事業名	1. 医師・医療機関間連携システム構築事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	電子カルテなど診療情報を医療機関間で共有する「医師・医療機関間相互連携システム」について、医師会等とも連携しながら圏域内の医療機関の参加を促進し、西胆振地域におけるシステムネットワークを構築する。					
事業効果	多くの医療機関がシステム参加することで、患者の転院・退院等による医師間での診療情報共有が紙ベースからデジタルデータとなり、患者や医療従事者にとって煩雑の事務を省力化及び重複処理の解消となる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 当該システムに係る連携市町への情報提供及び医療機関への周知等により参加を促進する。					
	(連携市町) 室蘭市と連携し当該システムに係る医療機関への周知等により参加を促進する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	1,223	1,232	1,232	1,232	1,232	6,151

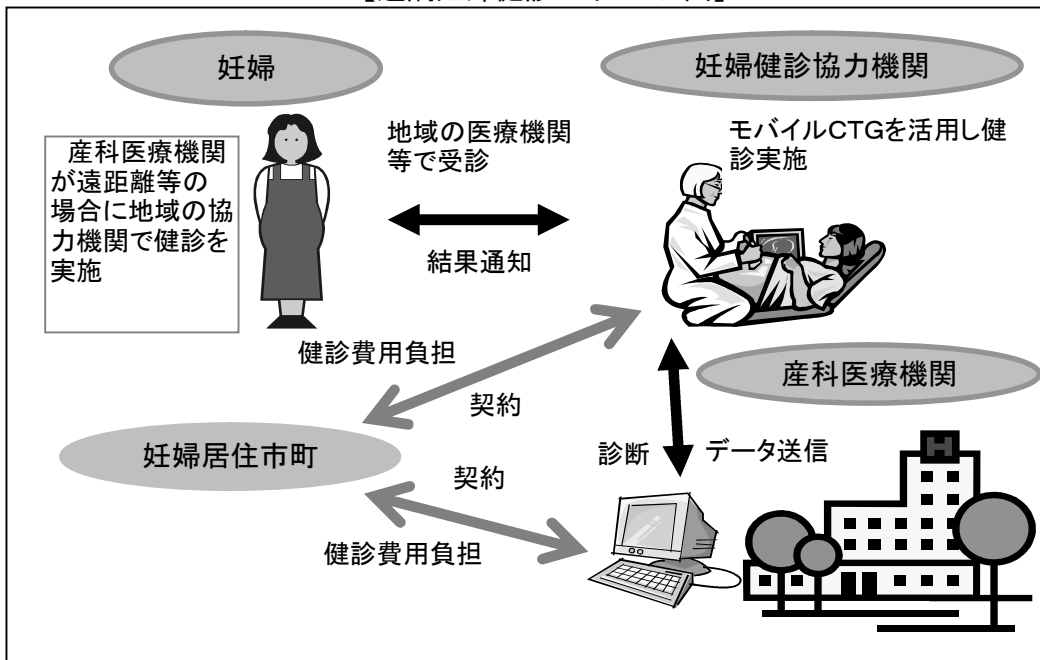
【医師・医療機関間連携システムのイメージ図】



【具体的取組】

事業名	2. 周産期医療におけるICT利用の遠隔妊婦健診事業					
連携市町	室蘭市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	周産期医療支援として、産科医療機関と妊婦健診協力機関及び関係市町との間でモバイルCTGを利用した遠隔妊婦健診を実施する。					
事業効果	自宅から産科医療機関(健診場所)までに距離がある妊産婦において、冬季など悪路を移動する身体的な危険や交通費の負担軽減となる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市)産科医療機関と妊婦健診協力機関との連絡調整等により、遠隔妊婦健診の実施を支援する。 ニーズ増大時に機器増設の必要性が出た場合の費用負担について今後関係市町で協議する。					
	(連携市町)遠隔妊婦健診に係る一般妊婦健診から遠隔妊婦健診へ切り替え事務を行い、健診に係る産科医療機関及び健診協力機関への費用負担を行う。 ニーズ増大時に機器増設の必要性が出た場合の費用負担について今後関係市町で協議する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	55	55	55	55	55	275

【遠隔妊婦健診のイメージ図】



2-2. 防災

(1) 地域防災体制の充実

【形成協定の内容】

有珠山噴火をはじめとする災害時の相互応援体制を構築するとともに、市立室蘭総合病院の医療従事者による災害派遣医療チーム(DMAT)の編成により、地域防災体制の充実を図る。

【具体的取組】

事業名	3. 西胆振防災体制構築事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	三市三町による防災協定を締結し、災害時における相互応援体制を構築するとともに、各市町における防災機能の充実強化を図る。					
事業効果	備蓄食糧・防災資機材等に係る圏域内における相互融通及び、災害復旧等に関わる派遣支援等の強化、中心市における避難施設等既存ストックの有効活用、圏域の防災機能の充実強化が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 関係市町と連携して相互応援体制を構築するとともに、民間団体等との協定内容について関係市町の要請に基づき協力を求め、防災機能の充実強化を図る。					
	(連携市町) 室蘭市と連携して相互応援体制を構築するとともに、防災機能の充実強化を図る。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	5,926	5,926	5,926	5,926	5,926	29,630

事業名	4. 災害派遣医療チーム(DMAT)編成事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	地域防災体制の充実を図るため、市立室蘭総合病院の医療従事者による災害派遣医療チーム(DMAT)の編成に必要な資機材等の整備を行う。					
事業効果	大規模災害時等に活動する専門的医療チームの編成により圏域内における防災体制の充実が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 室蘭市が資機材整備等に必要な費用負担を行う。					
	(連携市町)					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	0					0

2-3. 観光

(1) 広域観光の推進

【形成協定の内容】

室蘭市のものづくり資源や、登別温泉、洞爺湖温泉、洞爺湖有珠山ジオパーク、縄文遺跡群など、圏域の観光資源を活用し、広域的な滞在型・体験型観光の推進を図る。

【具体的取組】

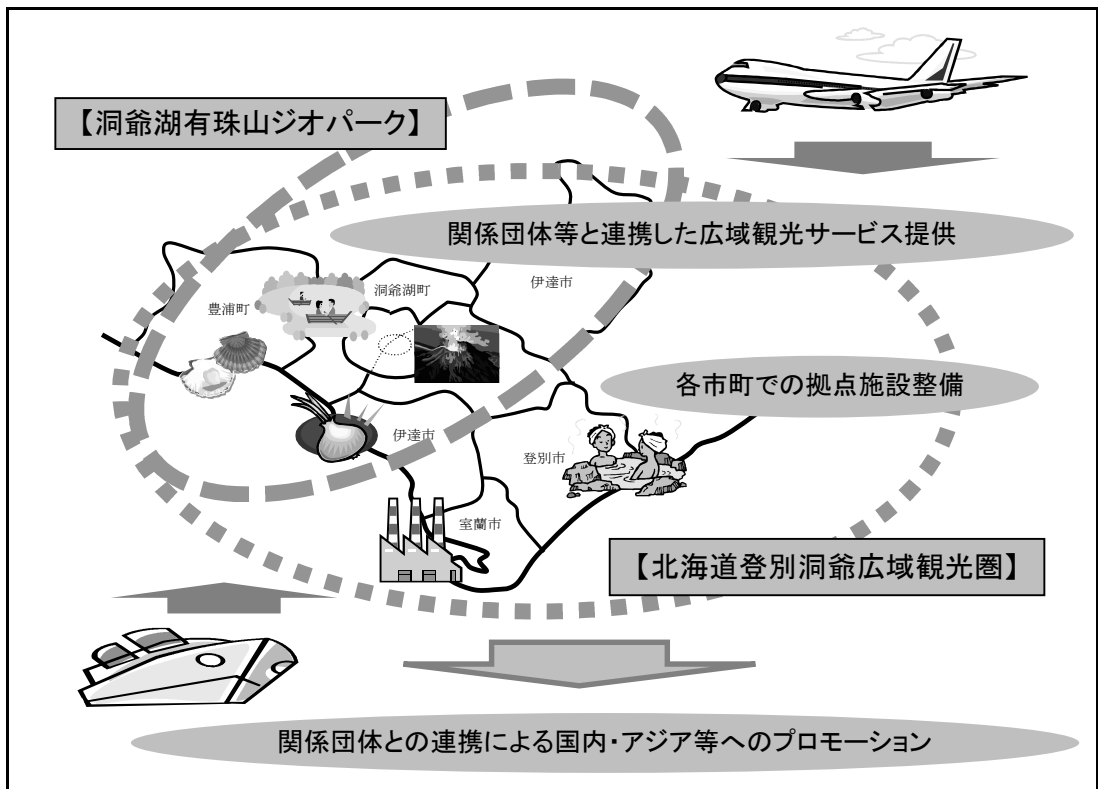
事業名	5. 広域観光サービス提供促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	観光団体等と連携し、地域資源を活用した観光プログラム・ルートの開発をはじめ、ホスピタリティの向上に向けた人材育成、旅行者目線に立った施策を展開するための各種調査、一元的な着地型旅行商品の発信・提供を行うためのプラットフォームの構築等を行う。 【主な事業内容】 ・各種団体等と連携した観光プログラム等の開発 ・各種団体等と連携した接客力向上等の人材育成 ・観光施策立案に向けた各種調査					
事業効果	地域資源を活用した滞在型観光の推進が図られるとともに、人的サービスの向上、各種調査による検証、一元的な情報提供等により観光客の満足度が向上する。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 関係団体等と連携し広域的観光サービス提供に取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 関係団体等と連携し広域的観光サービス提供に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	63,406	62,406	59,406	59,406	59,406	304,030

事業名	6. 広域観光基盤整備事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	ジオパークや縄文遺跡、自然・産業施設等の地域資源を活用した広域観光の推進を図るため、各観光エリアにおける拠点施設の整備とネットワーク機能の強化を行う。 【主な事業内容】 ・観光拠点施設の整備、運営 ・広域観光サイン等の整備によるネットワーク強化					
事業効果	拠点施設の整備及び施設内容の充実と拠点間のネットワーク機能の強化等により、各観光エリア及び圏域全体における集客力の向上が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 関係団体等と連携し観光基盤整備に取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 関係団体等と連携し観光基盤整備に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	97,119	85,291	169,998	178,763	78,763	609,934

【具体的取組】

事業名	7. 広域観光情報発信事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	観光団体等と連携し、圏域観光情報の統一的・戦略的発信とともに、アジアを中心とする海外・国内旅行向けのプロモーションを展開し、国内外の観光客誘致を促進する。 【主な事業内容】 ・各種団体等との連携による観光情報の発信 ・各種団体等との連携による国内・海外観光プロモーション ・各種団体等との連携によるジオパーク普及啓発					
事業効果	統一的情報発信により圏域のイメージ向上が図られ、海外・国内向けの戦略的プロモーションの展開により圏域への誘客が促進される。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 関係団体等と連携し広域的観光情報発信に取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 関係団体等と連携し広域的観光情報発信に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	26,737	11,737	11,737	11,737	11,737	73,685

【広域観光推進のイメージ図】



2-4. 環境

(1) 地域環境関連活動の推進

【形成協定の内容】

省エネ・省資源などにかかわる住民の環境意識向上や、温室効果ガスの削減に対応した事業者の取組支援、不法投棄の防止など、圏域における環境関連活動の推進を図る。

【具体的取組】

事業名	8. 環境意識啓発事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	環境家計簿の普及をはじめ、環境学習会の開催、環境啓発強調月間における連携事業の開催、環境活動団体との連携等により、圏域における住民や事業者の環境意識啓発を推進する。 【主な事業内容】 ・環境強調月間を設定し、意識啓発の取組みを連携して行う ・環境講演会・子どもを対象とした環境学習会等の開催 ・省エネ型街路灯設置助成等による環境意識の啓発					
事業効果	関係市町と一体となった取組みの実施により、圏域内の住民及び事業者における環境意識の向上が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 連携市町から情報提供を受け、圏域内に情報発信するとともに、啓発事業の実施に連携して取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 室蘭市と啓発事業の実施・周知に連携して取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	13,838	11,134	11,134	7,134	7,134	50,374

事業名	9. 不法投棄防止啓発事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	不法投棄防止強調月間における連携事業をはじめ、民間事業者との連携等による監視体制の強化により不法投棄の防止啓発を推進する。 【主な事業内容】 ・監視用カメラ・ソーラーセンサーライト等の設置 ・六市町合同一斉不法投棄パトロール ・不法投棄防止強調月間における統一「ポスター、幟、看板」の設置					
事業効果	関係市町との連携による広域的な啓発事業及び監視事業により、不法投棄の防止、抑制が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 連携市町から情報提供を受け、啓発・監視事業の実施・周知に連携して取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 室蘭市と啓発・監視事業の実施・周知に連携して取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	3,840	1,390	1,390	1,390	1,390	9,400

(2)再生可能エネルギーの導入促進

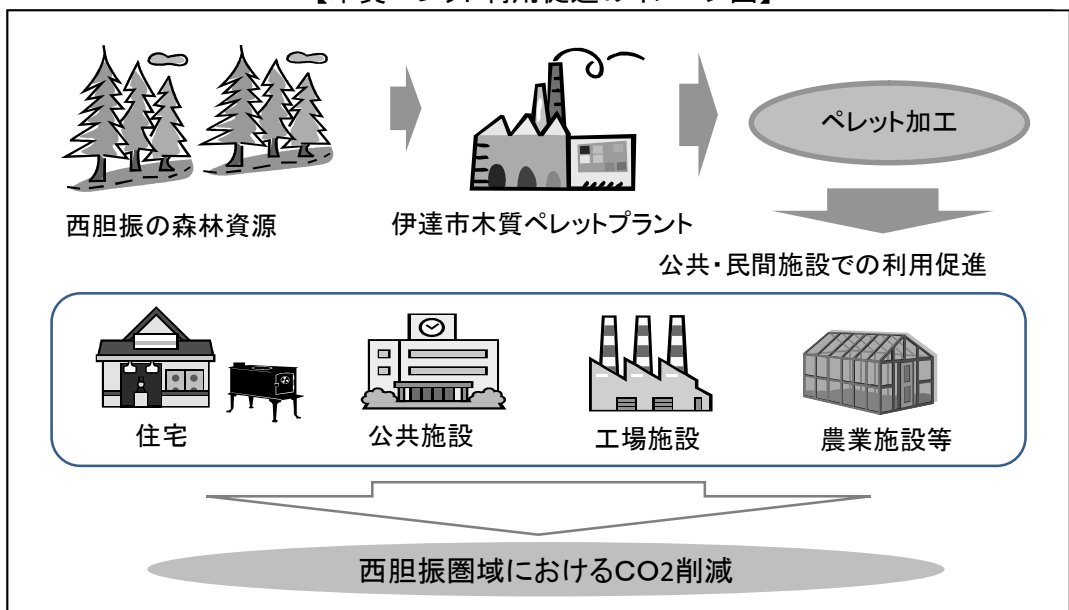
【形成協定の内容】

地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入を促進し、低炭素社会に対応した圏域のエネルギー利用を図る。

【具体的取組】

事業名	10. 再生可能エネルギー導入促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	木質ペレット(伊達市産)、地熱、太陽光、風力など地域資源を活用した再生可能エネルギーについて、公共施設及び民間施設における導入促進に取り組む。 【主な事業内容】 ・公共・民間施設への太陽光発電設備導入 ・公共・民間施設へのペレットストーブ等導入・検討 ・圏域内再生可能エネルギーについての情報交換					
事業効果	地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入により、圏域における温室効果ガスの削減が図られる					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 地域の再生可能エネルギーの利用状況等について関係市町から情報提供を受け圏域内に情報発信するとともに、再生可能エネルギーの導入に連携して取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 室蘭市と再生可能エネルギーの導入に連携して取り組む。連携事業にかかる各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	85,775	86,592	49,592	86,592	84,592	393,143

【木質ペレット利用促進のイメージ図】



2-5. 教育

(1) 広域学校教育の推進

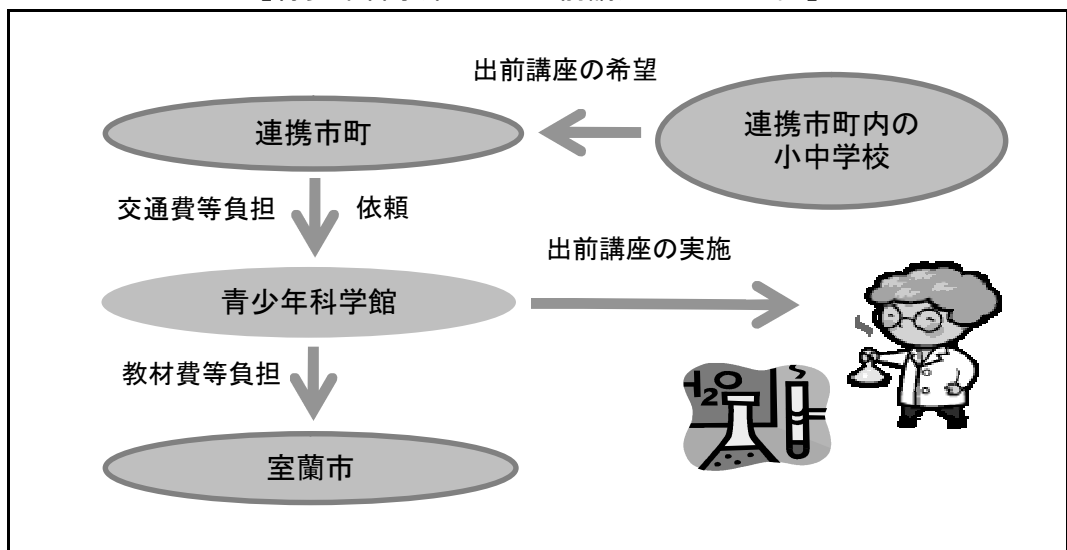
【形成協定の内容】

室蘭工業大学や室蘭市青少年科学館との連携による理科教育、ものづくり教育の充実をはじめ、圏域の資源を活用した総合学習の推進により、広域的な学校教育活動の推進を図る。

【具体的取組】

事業名	11. 青少年科学館広域出前講座事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	室蘭市青少年科学館が各市町の小中学校に出向き、理科教育に係る出前講座を行う。					
事業効果	各市町の小学校で、理科教諭が少ない、あるいはいない状況があり、教科に適した教材を準備して、専門的に指導することにより、子どもたちの科学する心の育成が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 関係市町の求めに応じ出前講座を実施するとともに、実施に必要な教材費を負担する。					
	(連携市町) 小中学校における出前講座の希望把握と、実施にかかる講師謝礼、交通費を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	420	420	420	420	420	2,100

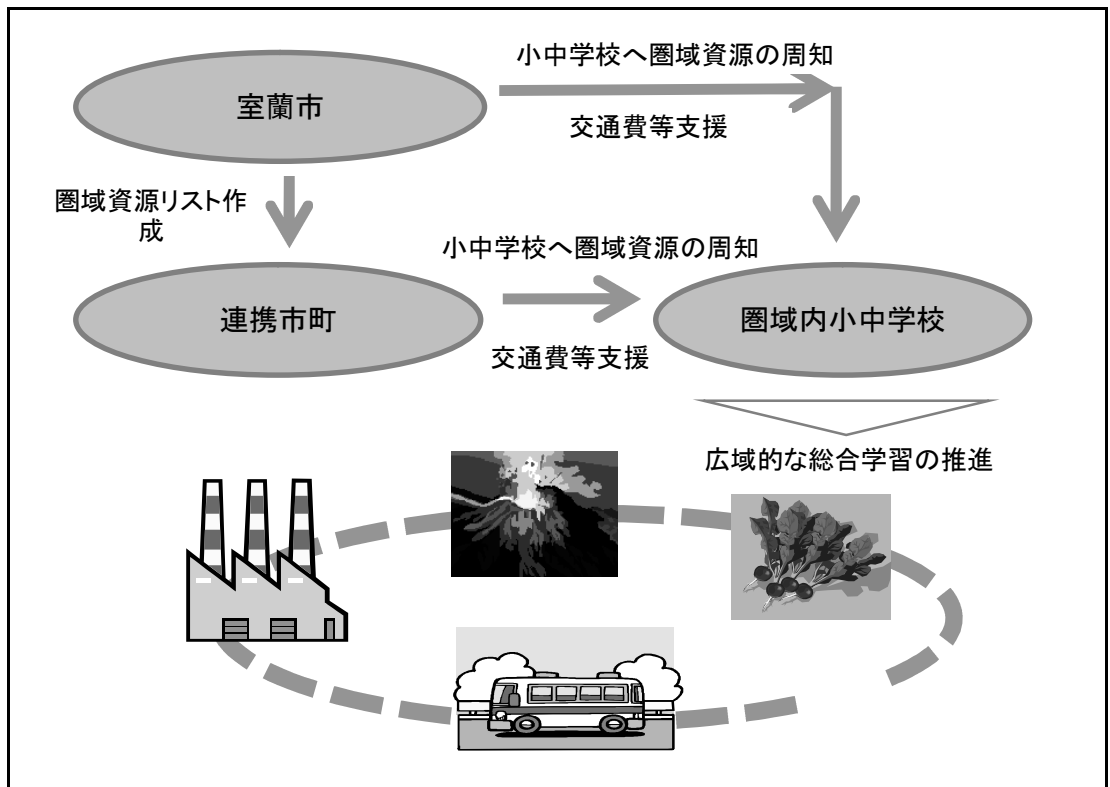
【青少年科学館による出前講座のイメージ図】



【具体的取組】

事業名	12. 広域総合学習推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	小中学校の総合学習に係る各市町の地域資源として、体験プログラムや特徴的な人材等のリストを作成し、各学校への周知を図ることにより、広域的な総合学習の推進を図る。					
事業効果	西胆振地域の地域資源を活用した学習を学校教育の中に取り入れることにより、圏域の歴史や成り立ち、他市町との関わりを学習することで、将来的な定住や地域づくりにつながる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市)連携市町から情報提供を受け、リスト作成・学校への周知に連携して取り組む。 総合学習に係る室蘭市の交通費等の費用を負担する。					
	(連携市町)リスト作成・学校への周知に連携して取り組む。 総合学習に係る各市町の交通費等の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	0					0

【広域総合学習のイメージ図】



(2) 広域社会教育の推進

【形成協定の内容】

洞爺湖有珠山ジオパーク・縄文遺跡等の地域資源の活用や、室蘭工業大学青少年科学館等との連携により、広域的生涯学習を推進し、生涯学習人材の育成・活用に連携して取り組むとともに、文化・スポーツ活動における連携促進により、広域的な社会教育活動の推進を図る。

【具体的取組】

事業名	13. 広域社会教育推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	各市町で開催している社会教育事業や文化・スポーツ活動を、広域で開催するとともに、各市町で開催している各種事業の広域周知を図り、参加を促進するなど、社会教育活動の推進に連携して取り組む。					
事業効果	企画の広がりや経費の軽減等により、選りすぐれた事業への取り組みや、集客数の増などが期待できる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市)連携市町から情報提供を受け、社会教育事業の企画・実施・周知に連携して取り組むとともに、事業に係る室蘭市の費用を負担する。 (連携市町)社会教育事業の企画・実施・周知に連携して取り組むとともに、事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	4,202	4,202	4,202	4,202	4,202	21,010

事業名	14. 社会教育人材活用推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	生涯学習人材バンクの活用や室蘭工業大学との連携等により、社会教育活動に係る講師派遣等相互に協力する。					
事業効果	室蘭市及び連携市町の人材を活用した社会教育活動の推進が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市)生涯学習人材バンクの活用や室蘭工業大学との連携により各市町からの講師派遣要請等に協力する。 (連携市町)室蘭市からの講師派遣要請に協力する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	0					0

3. 結びつきやネットワークの強化に係る具体的取組

3-1. ICTネットワーク

(1) 行政情報ネットワークの推進

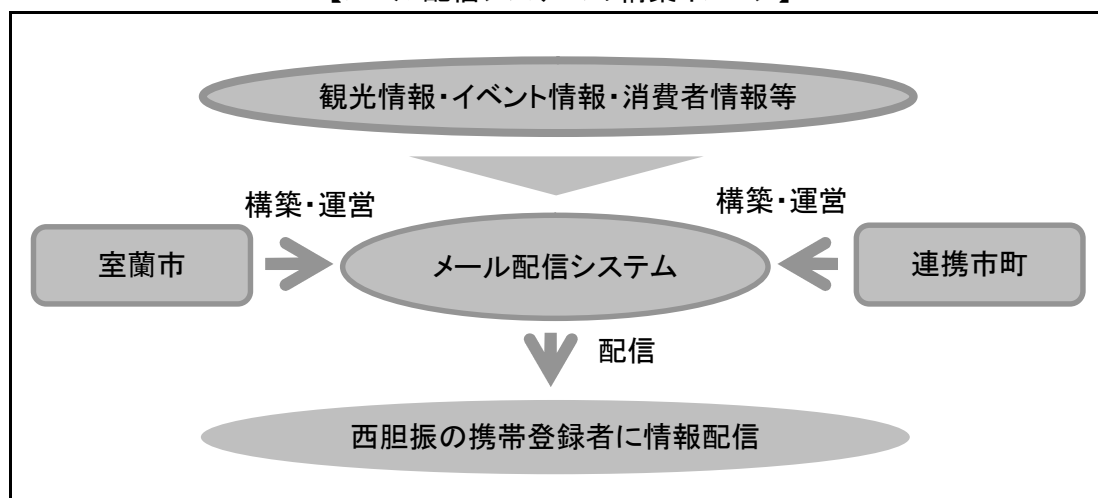
【形成協定の内容】

地域に密着した暮らしの安全・安心情報等に関するメール配信システムをはじめ、図書館の広域利用や教育情報システムの共同化など、行政情報ネットワークの構築を推進する。

【具体的取組】

事業名	15. 西いぶり生活情報メール配信事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	振り込み詐欺や悪質訪問販売等の消費者情報をはじめ、不審者・火災情報等の地域に密着した生活情報について、室蘭市と関係市町が共同でメール配信システムを構築し、情報の利活用を促進する。					
事業効果	圏域住民の安全・安心・利便性が向上するとともに、体に障害のある方や耳の不自由な方への有効な情報伝達となることが期待され、共同でのシステム構築により、軽微なランニングコストで大きな運用効果が見込まれる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市)システムを構築し、関係市町と共同で運営する。 システム構築費と運営費は関係市町と共同で負担する。					
	(連携市町)システムを室蘭市と共同で運営する。 システム構築費と運営費は室蘭市と共同で負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	818	1,264	1,264	1,264	1,264	5,874

【メール配信システムの構築イメージ】



【具体的取組】

事業名	16. 図書館ネットワークサービス広域化事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町					
事業内容	室蘭市と関係市町の公共図書館を結ぶ図書情報ネットワーク及び図書配送システム構築等による連携を推進し、図書の広域利用と図書館の効率的な運営を図る。					
事業効果	他市町村との図書館広域利用が図られ、図書館利用に係る住民の利便性が向上するとともに、行政コストの低減が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) ネットワークシステム及び配送システムを構築し、関係市町と共同で運営する。 システム構築費と運営費は関係市町と共同で負担する。 (連携市町) ネットワークシステム及び配送システム等を共同で運営する。 システム構築費と運営費は室蘭市と共同で負担する。					
事業費見込額(千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	136	2,402	2,402	2,402	2,402	9,744

事業名	17. 学校図書システム広域化事業					
連携市町	室蘭市・登別市					
事業内容	室蘭市と関係市町が共同で学校図書システムを構築し、学校図書の蔵書管理及び貸出・返却の管理について、効率的な運営を行う					
事業効果	共同でのシステム構築及び運営により行政コストの低減と効率的な運用が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) システムを構築し、関係市町と共同で運営する。 システム構築費と運営費は関係市町と共同で負担する。 (連携市町) システムを、室蘭市と共同で運営する。 システム構築費と運営費は室蘭市と共同で負担する。					
事業費見込額(千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	1,633	2,442	2,429	2,422	2,415	11,341

事業名	18. 情報教育システム広域化事業					
連携市町	室蘭市・登別市・壮瞥町					
事業内容	室蘭市と関係市町が共同で、教育委員会管理のHPやメールサーバ等の利用及び運用を行い、ヘルプデスクの共同運営を広域的に行う。					
事業効果	行政コストの低減が図られるとともに、各サーバやトラブル対応などの集中管理を行い、情報教育の効率的な運営が図られる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) システムを構築し、関係市町と共同で運営する。 システム構築費と運営費は関係市町と共同で負担する。 (連携市町) システムを、室蘭市と共同で運営する。 システム構築費と運営費は室蘭市と共同で負担する。					
事業費見込額(千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	18,817	22,983	20,759	20,752	20,759	104,070

3-2. 地産地消

(1) 西胆振農水産物の消費拡大

【形成協定の内容】

地元で生産される農水産物の圏域内での消費拡大を図るため、地元農水産物の消費啓発活動を推進し、圏域における地産地消を促進する。

【具体的取組】

事業名	19. 西胆振 食の安全啓発事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	西胆振の消費者に対し、安全な食材供給を促進するとともに、地元農水産物の安心安全性について、ポスター・パンフレット・各種広報媒体等を活用したPRを行い、地元農水産物の消費拡大を図る。					
事業効果	圏域住民に対し、安全な地元農水産物の供給とPRを行うことで、購買意欲の喚起と消費拡大が期待できる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 安全な農水産物の供給を促進するとともに、関係市町からの情報提供を受け圏域への情報発信に連携して取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 安全な農水産物の供給を促進するとともに、圏域への情報発信に連携して取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	3,605	2,000	2,000			7,605

4. 圏域マネジメント能力の強化に係る具体的取組

4-1. 人材育成

(1) 人材育成の推進

【形成協定の内容】

行政機能の多様化、高度化に対応した人材の育成を図るため、合同による研修や室蘭工業大学との連携による研修等を行う。

【具体的取組】

事業名	20. 合同職員研修事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	現在室蘭市が実施している各種職員研修について、関係市町職員の参加の機会を提供し、合同での職員研修を実施する。					
事業効果	職員個々の資質と能力の向上とともに、関係市町職員間の連携強化が期待できる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 職員研修を行う際に、関係市町の求めに応じて合同での研修を実施する。 合同職員研修に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 職員研修を行う際に、研修への職員の参加に協力する。 合同職員研修に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	1,965	1,965	1,965	1,965	1,965	9,825

事業名	21. 室蘭工業大学との連携研修事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	室蘭工業大学と関係市町が連携して、政策形成や職員の能力向上に関わる研修等を実施する。					
事業効果	室蘭工業大学との連携による研修実施により、政策形成に係る職員の能力向上が期待できる。					
連携市町の役割分担	(室蘭市) 室蘭工業大学と連携し、政策形成や職員の能力向上に関わる研修等を実施する。 研修に係る室蘭市の費用を負担する。					
	(連携市町) 室蘭工業大学と連携し、政策形成や職員の能力向上に関わる研修等を実施する。 研修に係る各市町の費用を負担する。					
事業費見込額 (千円)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計
	250	250	250	250	250	1,250

5. 今後の検討課題

本ビジョンの策定においては、共生ビジョン懇談会等を通じて圏域の将来像実現等に向けたご意見をいただきましたが、関係市町間の協議に時間を要するものや、需要等に関する事前の調査が必要なもの、民間も交えた幅広い論議が必要なもの等、直ちに共生ビジョンに反映できない取り組みもありました。

本ビジョンは計画期間を5年とし、毎年度所要の見直しを行うことから、これらについては、「今後の検討課題」として位置付け、課題等を整理しながら継続的な検討を行い、連携事業としての協議が整った段階において、協定事項としての追加や、共生ビジョン事業としての追加を行います。

5-1. 生活機能の強化に係る検討課題

雇 用	・地元就職先の確保など、人口定住のための雇用分野の連携が必要。
-----	---------------------------------

5-2. 結びつきやネットワークに係る検討課題

地産地消	・商店街などで地元食材が恒常的に流通する仕組みづくりや、地元食材が食べられる飲食店や場の提供が必要。
	・地元食材のレシピ提案や、観光と連携した共通メニューの提供・外国から評価の高い食材について調理方法の研究等が必要。
	・希少野菜の生産や仲間内の生産などの、情報収集や発信ターミナル機能及び、おいしさの理由など説得力のある情報発信が必要。
	・地元には食材はあるが加工施設が少なく、室蘭市の有する工業技術を利用した加工技術の研究開発や、消費者と接する調理・接客業との連携など、1次・2次・3次の連携が必要。
	・JA・商工会議所など行政以外の生産・商業団体が主体となる分野があり、これら民間団体との連携が必要。
地域公共交通	・総合病院までの市町間交通体系の整備や、遠隔医療所までの交通の確保など、医療と交通を合わせた総合的な検討が必要。
地域交流	・コミュニティFM等を活用し、地域内における情報発信機能の強化と交流促進を図ることが必要。

6. 共生ビジョン事業費一覧

6-1. 年度別事業費一覧

協定項目	事業名	事業費(千円)					備考		
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度		合計	
生活機能	1(1)ア	1. 医師・医療機関間連携システム構築事業	1,223	1,232	1,232	1,232	1,232	6,151	
	1(1)イ	2. ICT利用の遠隔妊婦健診事業	55	55	55	55	55	275	
	2(1)ア	3. 西胆振防災体制構築事業	5,926	5,926	5,926	5,926	5,926	29,630	
	2(1)イ	4. 災害派遣医療チーム編成事業	0					0	
	3(1)ア	5. 広域観光サービス提供事業	63,406	62,406	59,406	59,406	59,406	304,030	
	3(1)イ	6. 広域観光基盤整備事業	97,119	85,291	169,998	178,763	78,763	609,934	
	3(1)ウ	7. 広域観光情報発信事業	26,737	11,737	11,737	11,737	11,737	73,685	
	4(1)ア	8. 環境意識啓発事業	13,838	11,134	11,134	7,134	7,134	50,374	
	4(1)イ	9. 不法投棄防止啓発事業	3,840	1,390	1,390	1,390	1,390	9,400	
	4(2)ア	10. 再生可能エネルギー導入促進事業	85,775	86,592	49,592	86,592	84,592	393,143	
	5(1)ア	11. 青少年科学館広域出前講座事業	420	420	420	420	420	2,100	
	5(1)イ	12. 広域総合学習推進事業	0					0	
	5(2)ア	13. 広域社会教育推進事業	4,202	4,202	4,202	4,202	4,202	21,010	
	5(2)イ	14. 社会教育人材活用推進事業	0					0	
結びつきネットワーク	1(1)ア	15. 西胆振生活情報メール配信事業	818	1,264	1,264	1,264	1,264	5,874	
	1(1)イ	16. 図書館ネットワークサービス広域化事業	136	2,402	2,402	2,402	2,402	9,744	
		17. 学校図書システム広域化事業	1,633	2,442	2,429	2,422	2,415	11,341	
		18. 情報教育システム広域運用事業	18,817	22,983	20,759	20,752	20,759	104,070	
2(1)ア	19. 西胆振食の安全啓発事業	3,605	2,000	2,000			7,605		
圏域ネットワーク	1(1)ア	20. 合同職員研修事業	1,965	1,965	1,965	1,965	1,965	9,825	
	1(1)イ	21. 室蘭工業大学との連携研修事業	250	250	250	250	250	1,250	
合計			329,765	303,691	346,161	385,912	283,912	1,649,441	

6-2. 市町別事業費一覧

1. 医師・医療機関間連携システム構築事業

市町名	事業名	事業費(千円)					合計	備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度		
室蘭市	IDリンク接続事業	1,044	1,044	1,044	1,044	1,044	5,220	
	IDリンク普及啓発事業	152	152	152	152	152	760	
壮瞥町	IDリンク接続事業	27	36	36	36	36	171	
合計		1,223	1,232	1,232	1,232	1,232	6,151	

2. ICT利用の遠隔妊婦健診事業

市町名	事業名	事業費(千円)					合計	備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度		
洞爺湖	遠隔妊婦健診事業	55	55	55	55	55	275	
合計		55	55	55	55	55	275	

3. 西胆振防災体制構築事業

市町名	事業名	事業費(千円)					合計	備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度		
室蘭市	防災行政無線整備事業	590	590	590	590	590	2,950	
伊達市	防災センター運営事業	1,945	1,945	1,945	1,945	1,945	9,725	
豊浦町	安全情報伝達施設(防災無線)維持管理事業	488	488	488	488	488	2,440	
壮瞥町	防災設備運営事業	1,943	1,943	1,943	1,943	1,943	9,715	
	火山防災推進事業	960	960	960	960	960	4,800	
合計		5,926	5,926	5,926	5,926	5,926	29,630	

4. 災害派遣医療チーム編成事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	災害派遣医療チーム編成事業	0					0	
合計		0	0	0	0	0	0	

5. 広域観光サービス提供事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	室蘭観光推進連絡会議負担金	1,000	0	0	0	0	1,000	夜景観光PR等
登別市	観光ホスピタリティ推進協議会事業補助金	900	900	900	900	900	4,500	
	観光振興特別対策事業補助金	41,900	41,900	41,900	41,900	41,900	209,500	
伊達市	伊達市観光連盟観光振興事業補助金	6,556	6,556	6,556	6,556	6,556	32,780	
豊浦町	観光振興事業補助金	1,950	1,950	1,950	1,950	1,950	9,750	観光物産及びPR宣伝経費補助
壮瞥町	観光振興事業補助金	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
洞爺湖町	「食」本物プロジェクト2011	3,000	3,000				6,000	地場産品開発・PR事業
	観光振興対策補助金	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100	15,500	
合計		63,406	62,406	59,406	59,406	59,406	304,030	

6. 広域観光基盤整備事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	白鳥大橋記念館運営管理委託料	25,581	25,653	25,666	25,666	25,666	128,232	
登別市	観光会館維持管理負担金	929	929	929	929	929	4,645	
伊達市	黎明観運営管理委託料	17,535	17,535	17,535	17,535	17,535	87,675	
	大滝区観光交流施設運営事業	16,122	16,122	16,122	16,122	16,122	80,610	
	大滝工芸館運営管理委託料	4,450	4,450	4,450	4,450	4,450	22,250	
	北黄金貝塚調査発掘事業	10,027	5,000	90,000	100,000		205,027	
	北黄金貝塚体験学習事業	756	756	756	756	756	3,780	
	縄文遺跡世界遺産登録推進事業	1,087	1,220	905			3,212	
	重要文化財善光寺関係資料修復事業	303	321	330			954	
豊浦町	道の駅とよら管理運営委託料	5,910	5,910	5,910	5,910	5,910	29,550	
壮瞥町	オロフレスキー場運営事業	4,311	4,311	4,311	4,311	4,311	21,555	
	ジオパーク・観光情報館等運営委託料	3,084	3,084	3,084	3,084	3,084	15,420	
洞爺湖町	高砂貝塚保存整備事業	7,024					7,024	
合計		97,119	85,291	169,998	178,763	78,763	609,934	

7. 広域観光情報発信事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	1,046	1,046	1,046	1,046	1,046	5,230	
登別市	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	2,373	2,373	2,373	2,373	2,373	11,865	
伊達市	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	1,129	1,129	1,129	1,129	1,129	5,645	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	3,640	840	840	840	840	7,000	
豊浦町	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	154	154	154	154	154	770	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	3,240	1,040	1,040	1,040	1,040	7,400	
壮瞥町	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	963	963	963	963	963	4,815	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	7,400	1,200	1,200	1,200	1,200	12,200	
洞爺湖町	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	1,472	1,472	1,472	1,472	1,472	7,360	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	5,320	1,520	1,520	1,520	1,520	11,400	
合計		26,737	11,737	11,737	11,737	11,737	73,685	

8. 環境意識啓発事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	環境啓発推進事業	468	468	468	468	468	2,340	
	街路灯補助事業	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	28,500	町会 省エネ型街路灯補助
登別市	総合的な環境保全の推進経費	574	574	574	574	574	2,870	
伊達市	環境家計簿等作成	302	302	302	302	302	1,510	
豊浦町	環境家計簿等作成	90	90	90	90	90	450	
	街路灯設置事業	6,704	4,000	4,000			14,704	省エネ型街路灯化推進
合計		13,838	11,134	11,134	7,134	7,134	50,374	

9. 不法投棄防止啓発事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	不法投棄防止事業	2,445	300	300	300	300	3,645	
登別市	不法投棄等防止経費	310	310	310	310	310	1,550	
伊達市	不法投棄防止啓発事業	530	280	280	280	280	1,650	
豊浦町	不法投棄等防止啓発事業	161					161	
洞爺湖町	不法投棄等防止啓発事業	394	500	500	500	500	2,394	
合計		3,840	1,390	1,390	1,390	1,390	9,400	

10. 再生可能エネルギー導入促進事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	太陽光発電設置事業	0	37,000		37,000		74,000	H22ペレットストーブ設置(3,565)
登別市	太陽光発電設置事業	0				35,000	35,000	
伊達市	公共施設再生可能エネルギー導入整備事業	36,183					36,183	ペレットボイラー等
	木質ペレットプラント運営管理事業	39,779	39,779	39,779	39,779	39,779	198,895	
	木質ペレットストーブ購入補助事業	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
	農業用木質ペレット購入費補助事業	8,313	8,313	8,313	8,313	8,313	41,565	
合計		85,775	86,592	49,592	86,592	84,592	393,143	

11. 青少年科学館広域出前講座事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	科学館出前講座事業	186	186	186	186	186	930	
登別市	科学館広域出前講座事業	10	10	10	10	10	50	
伊達市	科学館・室工大出前講座事業	118	118	118	118	118	590	
豊浦町	科学館出前講座事業	30	30	30	30	30	150	
壮瞥町	科学館出前講座事業	23	23	23	23	23	115	
洞爺湖町	科学館出前講座事業	53	53	53	53	53	265	
合計		420	420	420	420	420	2,100	

12. 広域総合学習推進事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	広域総合学習推進事業	0					0	
合計		0					0	

13. 広域社会教育推進事業

市町名	事業名	事業費(千円)					備考	
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度		合計
室蘭市	社会教育活動周知事業	190	190	190	190	190	950	
	合同文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	合同国内派遣研修	180	180	180	180	180	900	
登別市	社会教育活動周知事業	75	75	75	75	75	375	
	合同文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	合同国内派遣研修	270	270	270	270	270	1,350	
伊達市	社会教育活動周知事業	61	61	61	61	61	305	
	合同文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	合同国内派遣研修	289	289	289	289	289	1,445	
豊浦町	社会教育活動周知事業	30	30	30	30	30	150	
壮瞥町	社会教育活動周知事業	52	52	52	52	52	260	
洞爺湖町	社会教育活動周知事業	55	55	55	55	55	275	
合 計		4,202	4,202	4,202	4,202	4,202	21,010	

14. 社会教育人材活用推進事業

市町名	事業名	事業費(千円)					備考	
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度		合計
室蘭市	社会教育人材活用推進事業	0					0	
合 計		0					0	

15. 西いぶり生活情報メール配信事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	西いぶり生活情報メール 配信事業	0	575	575	575	575	2,300	H22(4,313)
登別市		0	320	320	320	320	1,280	H22(2,584)
伊達市		0	230	230	230	230	920	H22(1,722)
豊浦町		279	38	38	38	38	431	
壮瞥町		0	29	29	29	29	116	H22(212)
洞爺湖町		539	72	72	72	72	827	
合計		818	1,264	1,264	1,264	1,264	5,874	

16. 図書館ネットワークサービス広域化事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	図書館ネットワークサービ ス広域化事業	0	1,082	1,082	1,082	1,082	4,328	H22(19,803)
登別市		136	745	745	745	745	3,116	H22(14,033)
伊達市		0	575	575	575	575	2,300	H22(8,622)
合計		136	2,402	2,402	2,402	2,402	9,744	

17. 学校図書システム広域化事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	学校図書システム広域化 事業	1,623	1,559	1,551	1,547	1,542	7,822	
登別市		10	883	878	875	873	3,519	
合計		1,633	2,442	2,429	2,422	2,415	11,341	

18. 情報教育システム広域化事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	情報教育システム広域化事業	10,500	12,879	12,875	12,871	12,875	62,000	
登別市		7,052	9,382	7,099	7,096	7,099	37,728	
壮瞥町		1,265	722	785	785	785	4,342	
合計		18,817	22,983	20,759	20,752	20,759	104,070	

19. 西胆振 食の安全啓発事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	西胆振食の安全啓発事業	1,605					1,605	
洞爺湖町	ユウキあるクリーン農業推進事業補助金	2,000	2,000	2,000			6,000	
合計		3,605	2,000	2,000	0	0	7,605	

20. 合同職員研修事業

市町名	事業名	事業費(千円)						備考
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	合計	
室蘭市	合同職員研修事業	620	620	620	620	620	3,100	
登別市		452	452	452	452	452	2,260	
伊達市		719	719	719	719	719	3,595	
豊浦町		58	58	58	58	58	290	
壮瞥町		58	58	58	58	58	290	
洞爺湖町		58	58	58	58	58	290	
合計		1,965	1,965	1,965	1,965	1,965	9,825	

21. 室蘭工業大学との連携研修事業

市町名	事業名	事業費(千円)					備考	
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度		合計
室蘭市	室蘭工業大学との連携研修事業	90	90	90	90	90	450	
登別市		100	100	100	100	100	500	
伊達市		30	30	30	30	30	150	
豊浦町		10	10	10	10	10	50	
壮瞥町		10	10	10	10	10	50	
洞爺湖町		10	10	10	10	10	50	
合計			250	250	250	250	250	1,250

第5章 資料編

1. 西いぶり定住自立圏共生ビジョンの策定経過

- ・ H22. 9. 30 定住自立圏の形成に関する協定書締結
(室蘭市と登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町)
- ・ H22. 10. 6 第6回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
(懇談会の設置、共生ビジョンの構成)
- ・ H22. 10. 22 **第1回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会開催**
(共生ビジョンの目的、圏域の現状と課題)
- ・ H22. 10. 29 第7回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
(共生ビジョン素案)
- ・ H22. 11. 15 **第2回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会開催**
(共生ビジョン素案)
- ・ H22. 11. 18 第8回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
(共生ビジョン素案)
- ・ H22. 11. 25 第3回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会
(共生ビジョン素案)
- ・ H22. 11. 29 第4回西いぶり定住自立圏形成推進協議会
(共生ビジョン素案)
- ・ H22. 12. 16 共生ビジョンパブリックコメント(西胆振住民対象)
- ・ H23. 1. 14
- ・ H23. 1. 21 第9回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
(共生ビジョン案)
- ・ H23. 1. 25 **第3回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会開催**
(共生ビジョン案)
- ・ H23. 2. 4 第10回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
(共生ビジョン案)
- ・ H23. 2. 14 第4回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会
(共生ビジョン案)
- ・ H23. 2. 18 第5回西いぶり定住自立圏形成推進協議会
(共生ビジョン案)
- ・ H23. 3. 22 **第4回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会開催**
(共生ビジョン)

2. 西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿

区 分		氏 名	所 属
学識経験者		(座長) 永松 俊雄	室蘭工業大学
連携分野	医療	生田 茂夫	室蘭市医師会
		後藤 義朗	胆振西部医師会
	防災	佐藤 重理	NPO 有珠火山の会
		三松 三朗	NPO そうべつエコミュージアム友の会
	観光	山岸 裕	北海道登別洞爺広域観光圏協議会
		若狭 幸司	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
	環境	三木 真由美	ミニマムクラブ
		垣内 登紀子	登別消費者協会
		佃 裕子	伊達市環境基本計画実践懇話会
	教育	松原 條一	NPO 登別自然活動支援組織 モモンガくらぶ
		乳井 亜矢子	NPO 自然体験学校
	ICT	(副座長) 引地 政征	日本工学院北海道専門学校
	地産地消	佐々木 聖一	だて軽トラ日曜朝市実行委員会
		後藤 洋子	洞爺湖温泉観光協会
		村上 寿雄	人がかがやくいぶりの国
澤田 乃基		北斗文化学園	
長内 伸一		西胆振地区 指導農業士・農業士会「新撰組」	
公募委員		永井 信久	

西いぶり定住自立圏共生ビジョン

平成23年3月23日発行

発行 室蘭市

編集 室蘭市企画財政部企画課
〒051-8511 室蘭市幸町1番2号
TEL 0143-22-1111